

概要	○ 令和7年11月18日（火）、大分県大分市佐賀関において火災が発生。地元消防等による消火活動を実施するも鎮火に至らず、19日（水）0900、大分県知事から陸上自衛隊第4師団長（福岡・福岡県）に対し、消火活動及び情報収集に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 26日（水）1900、じ後の対応は自治体で可能となったことから、大分県知事から陸上自衛隊第4師団長に対し災害派遣撤収要請があり、活動を終了。
自衛隊の主な活動	1 航空機の活動（最大6機態勢）【散水実績：延べ114回・約502.5t（11月19日～22日）】 ○ 空中消火 ・ 西部方面航空隊（高遊原・熊本県）のCH-47×2機、第4飛行隊（目達原・佐賀県）のUH-1×1機（※） ○ 空中統制 ※ 空中消火に使用したUH-1は、CH-47活動開始以降、空中統制任務に転用。 ○ 映像伝送 ・ 第4飛行隊のUH-1×2機 ○ 映像伝送 ・ 西部方面航空隊（目達原・佐賀県）のUH-1×2機 2 連絡員の派遣（最大2ヶ所6名） ○ 大分県庁（4名）：陸上自衛隊第2特科団（湯布院・大分県）、陸上自衛隊第4飛行隊 ○ 大分市役所（2名）：陸上自衛隊第41普通科連隊（別府・大分県） 及び陸上自衛隊第40普通科連隊（小倉・福岡県）

位置関係図

【凡 例】

- ：火災地区
- ：駐屯地等
- ：取水点

活動の様子

散水するCH-47

散水するUH-1